

## 「JINS PARK」三代目編集長は、峯岸みなみさん！

アイドルから脱皮し進化を続ける峯岸さん。

「“自己ベスト”こそ、道しるべ。」をテーマに、本日10月4日（火）より特集スタート

株式会社ジズホールディングス（東京本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：田中仁、以下 JINS）が運営する、様々な「視点」で情報をお届けする Web メディア「JINS PARK(ジズ パーク)」(<https://park.jins.com/>)では、この10月より三代目編集長として、タレントの峯岸みなみ（みねぎしみなみ）さんに就任いただきました。



**絶え間ないチャレンジで、過去の自分を更新し続けてきた峯岸みなみさん  
特集では“自己ベスト”の更新に挑み続ける人の姿を掘り下げていきます**

「JINS PARK」では、非常に珍しい数か月ごとの編集長期間交代制を採用し、多方面において活躍する方を編集長としてお迎えしています。初代編集長にはテレビプロデューサー・佐久間宣行（さくまのぶゆき）氏、二代目編集長には作家・岸田奈美（きしだなみ）氏をお迎えし、大きな反響をいただきました。そしてこの度、三代目編集長にお迎えしたのがタレントの峯岸みなみさんです。

峯岸さんは、アイドルグループ「AKB48」の1期生として活躍後、2021年に卒業。最近ではバラエティ番組での目覚ましい活躍のほか、スタイルブック『短所ネガティブ 長所ネガティブ』で自身のセンスと文才を発揮。さらには結婚の電撃発表と、破竹の勢いで公私両面において世間の話題をさらいつづけています。

そんな峯岸さんが編集長として選んだ特集のテーマは「“自己ベスト”こそ、道しるべ。」です。今でこそ華麗で、時には破天荒にも見える彼女独自の軌跡は、決して最初からお膳立てされたものではありませんでした。アイドルという居場所に安住せず、時には傷つきながらご自身で考え抜いてチャレンジを続けてきた峯岸さん。それは同時に自分自身に責任を負うことも意味し、決して楽な道ではありません。そして私たち JINS も、過去に成功した体験や方法にとらわれず、時には勇気をもってそれを捨て、まだ見ぬ世界を拓いていく企業でありたいと考えています。

「“自己ベスト”を追求することこそが、人生の道しるべになっていくのではないか。」こうした両者に共通する思いをもとに、10月からの JINS PARK は、“自己ベスト”を更新し続け、それを人生の道しるべにしている方たちへのインタビューなどを通じて、峯岸さんと JINS がともに学んでいくような特集を展開していく予定です。そして本日10月4日（火）、特集第一弾として編集長就任記念インタビュー「『変わり始めて、楽になれた』峯岸みなみ、目指すのは自分軸の“自己ベスト”」を公開いたしました。（<https://park.jins.com/feature/editor/editor-3/minegishiminami1/>）

これからも「JINS PARK」が多くの方に楽しんでいただける「場」となるよう、様々な情報をお届けしていきます。

**峯岸編集長から、意気込みあふれるコメントをいただきました！（コメント全文）**

「誰かと比べて落ち込んでないで、誰でもない私が目の前のことを全力でやるしかないじゃん！」人と比べて悩み続けた過去を経て、この気付きを得たのは最近のことです。そこで、更なるパワーアップを目指して、時には形を変えたりしながらベストを追求し続けている先輩方にお話を伺いたいです。自己ベストを更新していく秘訣を皆さんと一緒に学べたら嬉しいです。

## 峯岸みなみさんプロフィール

1992年11月15日生まれ。東京都出身。タレント。2005年にAKB48の活動を開始し、“最後の1期生”として2021年5月に卒業。「ドキュメンタル番外編 女子メンタル from まっちゃんねる」で優勝、Netflix「トークサバイバー！」でのエピソードトークが話題に。ミュージカル「ロッキー・ホラー・ショー」、映画「終わりが始まり」、「大事なことほど小声でささやく」など役者としても活動の場を広げる。指原莉乃プロデュースのアイドルグループ=LOVEの楽曲「しゅきび」「ウィークエンドシトロン」ではMV監督、今年6月に発売された雑誌「S Cawaii!AKB48 スペシャル」では編集長を務めるなど、多方面で活躍。



## ■ JINS PARK について

お店では伝えきれない想いやストーリーを楽しい読み物にしてお届けする JINS の Web メディアです。公園のように開かれた「みんなの場所」をオンライン上に生み出し、多くの方々とコミュニティを創出すべく 2022 年 2 月に創刊。非常に珍しい、数か月ごとの編集長期間交代制を採用し、多方面において活躍する方を編集長としてお迎えしています。専門分野を持つ一流の編集長たちが「特集」を担当し、独自の視点で 1 つのテーマを設定。ご自身の関心事であり、JINS と共鳴する事柄を考察・深掘りしています。

初代編集長には、業界内外を問わず支持を集めるフリーのテレビプロデューサー・佐久間宣行（さくまのぶゆき）氏が就任。テレビマンとして前人未踏のキャリアを歩む佐久間氏が「『あたりまえ』って、ほんとかな？」をテーマに特集を組み、話題を集めました。また、二代目編集長の注目作家の岸田奈美（きしだなみ）氏は、「壁を、扉に。」を特集。車いすユーザーの母、ダウン症の弟、急逝した父。ご自身のバックグラウンドや経験を踏まえながら、社会や個人の意識、仕事など、あらゆるところにある「壁」にどのように向き合えるのか深掘り。貴重なご本人の寄稿も公開し、大きな反響がありました。

<https://park.jins.com/>

### 【連載紹介】

特集のほかに、以下の連載も好評配信中です。

#### たった2キロの長い旅。

JINS の本社移転プロジェクトの普段見られない裏側を通じて、JINS が考えるあるべき働き方や挑戦に対する価値観をお伝えしています。（<https://park.jins.com/series/hikkoshi/>）

#### 『見る』の開拓者たち

眼科医や工学者、クリエイターなど、あらゆる分野で「見る」を探究している先駆者たちにお話を聴き、「見る」ことの本質を紐解いています。（<https://park.jins.com/series/mirunokaitakusya/>）

#### ジーンズのたねまき

サステナブルな社会に向けて進めている JINS の取り組みを、具体的なアイデアや数字を用いて、正直にお届けしています。（<https://park.jins.com/series/jinsnotanemaki/>）